

【パッチタイプ製品】比較試験② Beauty Wave 加工 VS 未加工

アイパッチ製品の浸透力、保湿力への作用について試験を行いました。

【試験方法①】

ダンボール紙に未加工アイパッチ、BEAUTY WAVE 加工アイパッチを

それぞれ張り付け時間の経過ごと変化を確認。

- ・浸透性
- ・保湿力
- ・吸収の差
- ・ナノ化による差
- ・テクスチャーの変化

について確認しました。

1 時間後↓



Beauty Wave 加工のパッチの方が保湿力が高い。

2 時間後 ↓



Beauty Wave 加工のパッチの方が保湿力が高い

10 時間後 ↓



Beauty Wave 加工のパッチの方が薄く、柔らかい状態。

Beauty Wave 加工のパッチは張力低下と超低分子化による浸透向上で

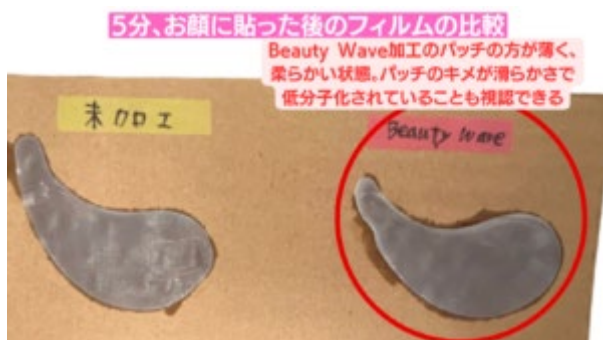
未加工よりフィルムが薄くなり密着度合いに優れ、水分浸透の跡がうかがえます。

【試験方法②】

未加工アイパッチ、BEAUTY WAVE 加工アイパッチをそれぞれ

実際にお顔に5分塗布して使用し、そのパッチがどのようなになっているかの状態を動画に残しています。

<https://youtu.be/QhI0h-gzOco>



【結果】

Beauty Wave 加工のパッチの方が薄く、柔らかい状態。パッチのキメが滑らかであることが視認でき、低分子化されていることが分かります。

アイパッチ製品やフィルムタイプの製品への BEAUTY WAVE 加工は浸透力、保湿力をアップさせフィルムのテクスチャーは柔らかくしなやかになり吸い付くような密着感が増します。